

(平成22年度)

2011年 安全報告書

施設の概要

* 特殊索道 2基

蔵王菖蒲沼第1トリプルリフト

蔵王菖蒲沼第2ペアリフト

* 蔵王温泉スキー場

菖蒲沼ゲレンデ・連絡コース

蔵王菖蒲沼リフト株式会社

ユトリアグループ



菖蒲沼より〔三宝荒神夕景〕

ご 挨拶

はじめに、東日本大震災により被災されました多くの皆様には心よりお見舞い申し上げます。

本年も多くの皆様には蔵王温泉スキー場にご来場いただきまして心より厚く御礼申し上げます。

さて、蔵王菖蒲沼リフトをご利用の皆様へ誠に残念なご報告をしなければなりません。当社は利用客が激減し3期連続の損失計上となり、法人としての会社存続は困難な状況であり本年6月8日の定時株主総会におきまして蔵王菖蒲沼リフト株式会社の解散が決議されました。

昭和52年の設立以来、多くの皆様には長年のあいだ当社リフトをご利用いただきまして心より感謝申し上げます。

なお、当社のリフトは蔵王温泉スキー場の南・北エリアを結ぶ連絡コースの要所に位置する為に存続が必要で、リフト施設は株式会社ヤマコーに引き継ぎますので、今後も変わらぬご利用をお願いいたします。

さて、今シーズンも前年同様降雪がおそく、12月中旬以降によりやく待望の降雪に恵まれ本来のゲレンデとなりました。

また、当社営業エリアの中央高原は、年末年始から1月まで天候不順な状況でしたが、2月以降は天候と積雪に恵まれ好調に推移しました。

3月11日の東日本大震災により、蔵王全山で翌日から4月中旬まで営業休止いたしました。

また、4月中旬以降は電力・ガソリンの供給が比較的安定したため4月23日より5月5日ゴールデンウィーク期間までの土・日・祝祭日の少ない日数でしたが営業を再開しました。

2010～2011年のシーズンには、事故およびインシデント等もなく終了できましたことをご報告いたします。

本報告書は2011年のシーズンを終了し、一年間の総括と安全管理の体制をここに公表し「安全輸送」確保を事業の継承者に託します。

最後に、皆様方には長年の間当社のリフトをご愛顧いただきまして誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます、御礼のご挨拶といたします。

蔵王菖蒲沼リフト株式会社
取締役社長
長谷川 公一

1. 輸送の安全を確保するための方針

当社の索道事業を行う上での基本理念は、「安全輸送」を第一に掲げ無事故を最大の目標とし、お客様への安全・安心・快適を提供し、次に掲げる「安全方針」に従い、社長・役員・全従業員が一致団結し、ご利用のお客様に信頼される企業を目指しております。

〔蔵王菖蒲沼リフト・安全の方針〕

- (1) 安全輸送を第一の責務とし、一致団結して安全確保に努めます。
- (2) 法令、規程等の遵守は安全の基本であり、厳正、忠実に職務を遂行します。
- (3) 常に確認、連絡の励行に努め、疑義のあるときは最も安全と思われる取扱いをします。
- (4) 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦します。

2. 安全方針の取組み

当社の事業を推進する上での管理体制は、「安全管理規程」に則り、最高責任者の社長を筆頭に下記の構成により実施しております。

- ① 社長 : 輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う。
- ② 安全統括管理者 : 索道事業全般の輸送の安全確保に関する業務を統括管理する。
(1名)
- ③ 索道技術管理者 : 安全統括管理者の指揮の下、索道の運行管理、索道施設の保守管理、その他技術上および係員教育等の事項に関する業務を統括する。
(1名)
- ④ 索道技術管理員 : 索道技術管理者の指揮の下、担当する索道の運行管理、索道施設の保守管理、その他技術上の事項に関する業務を管理する。
(索道別2名)
- ⑤ 索道係員 : 索道技術管理員の指揮の下、索道事業にかかる業務を行う。
(5名)

(1) 教育訓練

- | | | |
|---------------------------|-------|----|
| ① 索道技術管理者研修 (東北運輸局・仙台市) | 9/15 | 1名 |
| ② 「索道の安全運転」(運輸局通達文、協会報参照) | 12/17 | 7名 |
| ③ 非常時の救助訓練(自社、菖蒲沼第2ペアリフト) | 12/17 | 7名 |

(2) 安全確保のための索道施設の保守管理 (シーズン前の点検整備)

〔蔵王菖蒲沼第1トリプルリフト〕

- | | | |
|------|----------------------------------|-------------|
| 受索装置 | : 受索輪交換 (2個) | 9/2 |
| 保安設備 | : 脱索検出装置、
(支柱上り線・下り線脱検ホルダー交換) | 9/2 ~ 9/4 |
| 原動設備 | : 原動設備、原動室内・外 塗装 | 9/13 ~ 9/16 |
| 1年検査 | : 試運転・制動試験を含む各設備の検査 | 11/4 ~ 11/6 |

[蔵王菖蒲沼第2ペアリフト]

受索装置 : 受索輪交換 (3個) 9/2
1年検査 : 試運転・制動試験を含む各設備の検査 11/4 ~11/6

(3) 輸送の安全を確保するための定期点検等

始業点呼 : 毎日実施 (シーズン開始より終了日まで)
始業点検・試運転 : 毎日実施 (シーズン開始より終了日まで)
年末年始輸送安全総点検 : 12/10 ~1/10
(期間中スケジュールを組み実施)
1ヶ月検査 : 稼動期間、毎月末に実施
ゲレンデ・コース : シーズン中毎日実施 (ゲレンデ整備車による)
の点検整備

3. シーズン中の事故について

(1) シーズン中には索道運転事故はありませんでした。
また、事故等の要因 (インシデント) となる事態もありませんでした。

4. 安全輸送を確保するための運転休止

強風悪天候等による休止 : 0日間
強風悪天候等の時間帯のみ休止 : 1日間 約5:00時間
* 東日本大震災による営業休止 : 42日間
(菖蒲沼第1トリプルリフトは、3月11日以降休止しました。)

5. 菖蒲沼ゲレンデで行いましたシーズン中の「イベント」

チューブスライダー・クロスコース好評でした。
(次期シーズンのイベント等は決まっておりません。)

6. これからの「ご連絡先」

ご意見・ご要望は下記まで連絡下さいますようお願い申し上げます。

〒990-2301

山形市蔵王温泉794

株式会社ヤマコー 索道営業所 (スカイケーブル内)

TEL 023 (694) 9420

FAX 023 (694) 9106